

足のサイズを測ってみよう

- ・靴を選ぶときのサイズには、①足長(そくちょう)②足囲(そくい)などがあります。
 - ・一度、自分のサイズを測ってみましょう。左右の足を測りましょう。
 - ・自分1人では測りにくいので、できればまわりの人に測ってもらいましょう。
 - ・最後にサイズ表で自分の足のサイズを確認してください。
- サイズ表は事前にプリントアウトするかホームページ上でみてください。

<http://www.moonstar.co.jp/aboutshoes/select02.html>

準備

- ・用意するもの：測定用紙、鉛筆、厚みのある本、はさみ
- ・最初に測定用紙の左の「キリン」を切り取り線に合わせてはさみなどを使って切りとってください。はさみを使うときはケガをしないように注意しましょう。切り取った部分は、後で使用します。



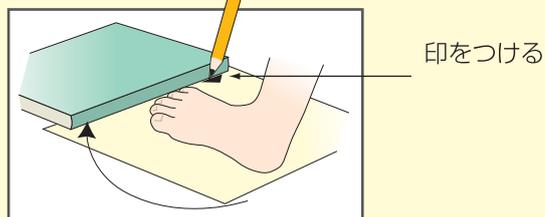
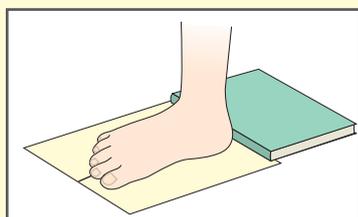
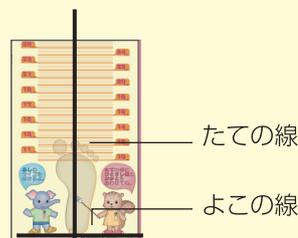
ご注意

プリントの状態によって、計測サイズ目盛に誤差が生じる場合があります。定規で誤差がないかご確認の上、ご使用ください。

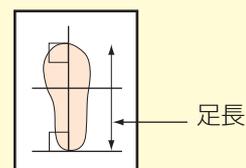
測定

1) 足長を測りましょう。

- ①横線の上に本の背の部分をあわせておきます。
- ②たて線の上にかかとの中心と、ひとさし指の中心がくるように足をおきます。このとき、本の背と、かかとの一番で出っ張っている部分があうようにしてください。
- ③本をつま先側にもってきて縦線と垂直になるように本をおきます。

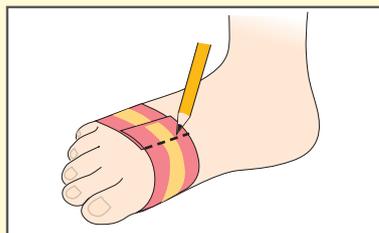
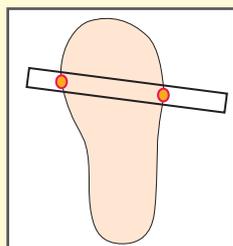


- ④本をたて線と垂直の状態のまま指にあたる位置まで動かします。あたった位置の線に印をつけます。印をつけるときは背中をのぼし、まっすぐに立つようにしてください。親指にあたるか、ひとさし指にあたるかは人によってちがいます。印の位置の数字を見てください。それが足長になります。



2) できれば足囲も測って見ましょう。最初に切り取った細い紙を使います。

- ①細い紙を絵がついていない方(うら側)が上になるようにおきます。紙の上に、親指側のでっぱり(指の付け根)と小指側のでっぱりがくるように足をおきます。
- ②紙を足の甲にまわしてスタートライン(黄線)が片側とあう位置に印をつけます。そこが足囲の長さになります。



*足を測ることを体験して見てください。
正確なサイズを知るにはシューフィッターなどがある靴のお店で測ってもらいましょう。